

再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：沖縄総合事務局建設産業・地方整備課
 担当課長名：武富 信也

事業名	都市計画道路 <small>いとまんよなばる</small> 糸満与那原線		事業区分	街路	事業主体	沖縄県												
起終点	自： <small>いとまんしいとまん</small> 糸満市糸満 至： <small>いとまんしてるや</small> 糸満市照屋			延長	720m													
事業概要	都市計画道路糸満与那原線は、糸満市街地中心部より国道331号と国道329号を連結する主要道路で、南部地区から空港・港湾・那覇市街地へ向かう国道331号バイパスへのアクセス道路として南部地域の一体的発展を図る幹線道路である。沿線には商店街や小学校等の文教施設が立地しているが、現道には、十分な歩道が無く危険な状況にある。また、近傍に糸満工業団地もあるため、朝夕には交通渋滞をきたしている。当路線の整備により、歩行者の安全通行の確保や交通渋滞の解消及び地域間の連携を支援し、南部地域の発展に寄与するものである。																	
H9年度事業化	H5年度都市計画決定 (H16年度変更)	H10年度用地着手	H13年度工事着手															
全体事業費	約58億円	事業進捗率	81%	供用済延長	0km													
計画交通量	11,400台/日																	
費用対効果 分析結果	B/C： (事業全体) 3.7 (残事業費) 10.4	総費用： (残事業)/(事業全体) 34/95億円 (事業費：33/94億円) 維持管理費：1.0/1.0億円	総便益： (残事業)/(事業全体) 351/351億円 (走行時間短縮便益：319/319億円) (走行費用減少便益：25/25億円) (交通事故減少便益：7.0/7.0億円)	基準年： 平成18年														
事業の効果等	円滑なモビリティの確保（旅行速度の改善が期待される） 国土・地域ネットワークの構築（南部地区と港湾・空港・那覇市街地間のアクセス向上が見込まれる） 個性ある地域の形成（特別立法に基づく事業である）																	
関係する地方公共団体等の意見	糸満市より早期整備の要請が出ている。																	
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	南浜公有水面埋立事業が平成11年に完了し、住宅建設や南浜公園整備が進行中。																	
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地取得率が89%、整備率が42%となっている。 用地買収、補償交渉、改良工事等が残っている。																	
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	一部において、単価不満等で用地補償交渉が難航し期間を要したが、地権者が軟化しつつある。 平成19年度までに用地取得を終了し、平成20年度に工事を完了させ供用の予定である。																	
施設の構造や工法の変更等	平成16年4月に都市計画変更を行いバス停車帯を設けた。																	
対応方針	事業継続																	
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性はあると考えられる。																	
事業概要図																		
凡例	<table border="1"> <tr> <th>凡</th> <th>例</th> </tr> <tr> <td>供用中</td> <td>—————</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td>.....</td> </tr> <tr> <td>再評価対象事業</td> <td>▨▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>うち供用中</td> <td>▨▨▨▨▨▨</td> </tr> <tr> <td>調査中</td> <td>○○○○○○○○</td> </tr> </table>						凡	例	供用中	—————	事業中	再評価対象事業	▨▨▨▨▨▨	うち供用中	▨▨▨▨▨▨	調査中	○○○○○○○○
凡	例																	
供用中	—————																	
事業中																	
再評価対象事業	▨▨▨▨▨▨																	
うち供用中	▨▨▨▨▨▨																	
調査中	○○○○○○○○																	